学校便り「戸町っ子」No.１１

「歓迎の春」

　朝、１年生の教室は、登校直後から見守りに駆けつける６年生であふれんばかりです。ランドセルを片付ける手助けをしたり、優しく声を掛けたり。そこには、最高学年としての自覚と、下級生を思いやる「グリーンハート」が感じられます。

　そんな中、先週の金曜日「歓迎遠足」を実施しました。出発前には、体育館で歓迎集会を開き、全校児童と職員が心を込めて１年生を迎え入れました。学校全体が一丸となって新しい仲間を歓迎する温かな一体感に、１年生も緊張がほぐれたようでした。

　その後、目的地である水辺の森公園を目指しました。１年生にとっては決して短い距離ではありませんが、隣にはしっかりと手を引いてくれる６年生の姿がありました。歩幅を合わせ、車通りの多い場所ではさりげなく守るように歩くその姿に、１年生も安心して力強く歩みを進めることができました。

　登下校を見守ってくださる保護者や地域の皆様、そして良き手本となっている上級生たち。多くの皆様の愛情に支えられ、１年生は一歩ずつ、着実に成長しています。今後とも、子供たちの歩みを共に温かく見守っていただければ幸いです。

校長　原口徹弥